

平成22年 第2回2級 ちば観光文化検定 北総+九十九里エリア(03)解答
(平成22年10月17日(日)実施)

問題	正解
1	2
2	3
3	1
4	2
5	3
6	3
7	3

問題	正解
8	1
9	3
10	4
11	2
12	2
13	1
14	2

問題	正解
15	3
16	1
17	2
18	2
19	4
20	2
21	2

問題	正解
22	2
23	2
24	1
25	2
26	1
27	2
28	3

問題	正解
29	3
30	3
31	3
※32	1 2 3 4
33	1
34	2
35	1

※問32について

銚子電鉄は、大正12年(1923年)に営業を開始した、銚子駅から外川駅までを走行するローカル鉄道です。運行開始以来、銚子のシンボルとして活躍していましたが、地域の人口の減少やマイカーの普及に伴い経営が悪化し、国と千葉県、銚子市からの補助金で経営を維持してきました。しかし、1993年に国は補助金の打ち切りを発表し、近年の赤字続きで経営難に陥りました。そのため利用増進、増収対策として、さまざまな方法でPR活動を行っており、なかでも副業として始めたぬれ煎餅はテレビ番組で取り上げられて以降、大きな反響を呼び、生産が追いつかないほどの人気商品となりました。この銚子電鉄の銚子駅から外川駅までの距離と時間の組み合わせで正しいものは次のうちどれでしょう。

- ① 8.4km 25分間 ② 6.4km 19分間
 ③ 6.0km 17分間 ④ 5.4km 16分間

選択肢の③「6.0km 17分間」が②と表示されており、出題形式が整いませんでしたので、全ての解答を正解とさせていただきます。